

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 文化の日	4 園庭開放 おもほり (月組)	5 保育参観(星組)	6 お花の慰問 (月2組)	7 休園
8	9 集金日 ともしび会費 アルバム代(月組) 保育参観(花組)	10	11 びよんびよんらんど 就学時健診 (出合小)	12 保育参観(月組)	13	14 休園
15	16	17	18 園庭開放 マラソン週間	19 お弁当の日	20	21 休園
22	23 勤労感謝の日	24	25 園庭開放	26 お誕生日会 11月生まれ のお友達正装	27	28 休園
29	30					



しんじゅようちえん 73-1523

今月のことば

恩は
返せるもの
ではない
返すもの
でもない
ただ
いただくのみ

(小池秀章)

11月の誕生じょうび

マラソン週間について

日時：11月16日(月)～20日(金)

※今年度も幼保合同で行います。
 ※マラソン週間に向けて練習を行なっています。
 走りやすい靴で登園されるようお願いいたします。
 体調の悪い日は、職員にお申し出ください
 例年行っております、全体での表彰式やぜんざいの配布は新型コロナウイルス感染防止の観点から今年度は行いません。

お誕生日おめでとう

- | | |
|------------------|--------------|
| 5日(土) 表現発表会 | 18日(金) おもちつき |
| 12月の行事 | 24日(木) 終業式 |
| 16日(水) びよんびよんらんど | |
| 17日(木) お誕生日会 | |



朝陽商事(株)さまが、「山口銀行保証付き寄附型私募債」を発行され、同社の意向に沿って山口銀行より真珠幼稚園に寄付をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

私たちは、多くのご恩(めぐみ・慈しみ)の中で、生きています。にも関わらず、普段は忘れてしまっているのではないのでしょうか。そして、時として、大きなご恩を感じた時、何か「恩返し」をしなればと思ふこともあるでしょう。しかし、本当に「恩返し」をすることは、出来るのでしょうか。ご恩が大きければ、大きいほど、そのご恩を返すことが出来ないことに、気づかされます。

ある時、「恩送り」という言葉に出会いました。「ご恩を返すことは難しい。けれど、ご恩が返せないことを悲しむ必要はない。受けたご恩は、その人に返すのではなく、別の人に送ってあげたい」というのです。この考え方もいいなと感じました。

ただ、気をつけなければならぬことは、「恩返し」にしても、「恩送り」にしても、返したら終わり、送ったら終わり、というようなものではない、ということ。つまり、ご恩は、「これだけのものを与えてもらったから、それに見合うものを返して(または送って)、+(プラス) - (マイナス)、0(ゼロ)にする」というようなものではないのです。

結局、ご恩は、ただ、いただくのみ。出来ることがあるとすれば、そのご恩を無駄にしないということだけで良いでしょう。

小山法城氏は、「ご恩報謝とは 恩を返すことではなく、ご恩を無駄にせぬことである」という言葉を残されています。

ご恩をかみしめる中で、自分の人生が問われてくるように、感じています。

龍谷大学非常勤講師 小池秀章

合掌